令和6年度 第1回 伊勢市障害者施策推進協議会(自立支援部会) 結果概要

開催日時 令和6年6月18日(木)18時30分~20時00分

開催場所 伊勢市役所本庁舎東館5-3会議室

出席委員 山本部会長、浦田委員、川口委員、竹澤委員、中村和人委員、

森委員、中村智士委員、金子委員、光山委員、徳田委員、工藤委員

事務局 高齢・障がい福祉課長・障がい福祉係長・職員1名

基幹相談支援センター職員2名、こども発達支援室副参事

学校教育課主幹、福祉総合支援センター副参事・総合相談係長

地域生活支援拠点コーディネーター1名

傍聴者 1名

山本部会長により以下のとおり議事進行

1 各テーマ会議からの報告に基づく協議

(1) 人材確保・養成テーマ

光山委員(サブリーダー)より資料に基づき報告、および委員(リーダー)より資料 に基づき今年度ビジネスパーク伊勢について報告

- ・作成したヘルパー資格取得にかかる支援制度の一覧紹介チラシ(案)を公表・活用 等していきたい
 - →部会として了承
- ・障がい福祉の仕事説明や魅力発信のため、厚生労働省のパンフレットを参考に、伊 勢市版を作っていくための協議をしていく
- ・障害福祉サービス事業所向けに処遇改善加算の研修を開催した。魅力発信のみならず賃金底上げが必要であり、アンケート結果からも処遇改善加算取得にかかる個別相談のニーズを確認した。なお、このニーズは介護保険事業所向けには県が事業を実施しているが、障害分野では実施されていない。
- ・人材育成として、地域の研修ニーズの把握や、研修情報の発信等をしていきたい。
- ・ビジネスパーク伊勢は、今年度も部会委員の講師参加にて継続的参画していきたい。 また、後半は本テーマ会議メンバーなど部会委員以外の講師参加となる場合は調整 を図っていきたい。

→部会として了承

(2) 就労支援テーマ

浦田委員(リーダー)より資料に基づき報告

・市の新たな取組としての「短時間雇用」について説明を受け、開催予定のサービス 事業所ネットワーク(就労系G)でも説明機会を持ってもらう予定であり、計画相

•

談はネットワーク会議において説明をして頂いた。

- ・各高校の進路担当先生向けに、手帳等の有無に関わらず必要な生徒の卒業後の就労等を考える際に、福祉や就労支援を理解し活用し相談機関に繋がってもらえるような「障がい者就労支援ガイドブック」の作成を進めた。今後8月のサポートステーションの会議で高校先生へ配布していきたい
 - →部会として了承。
- ・就労試行支援の利用者が少ない現状を共有した。

(3) 医療的ケア児者支援テーマ

委員欠席のため事務局より資料に基づき報告

- ・利用できる制度や先輩保護者の助言等を掲載する「医療的ケア子育てハンドブック」 の作成を進め、保護者の孤立防止、寄り添った支援につなげていく
- ・日常生活における家族のレスパイトについて、市単独の制度創設を目指していく→地域生活支援拠点の緊急時支援における課題解決にもつながる取組である
- ・当事者の個別の避難訓練等を通じた災害時に関する具体的検討を進めていく

(4) こどもテーマ

金子委員(リーダー)より資料に基づき報告

- ・子育てに関して気になる点、困ること、心配なこと、どこに相談すればいいか等の 手掛かりとなるハンドブックを作成していきたい。
- ・内容は、一般的な発達段階、気になる様子がある時の参考情報、相談機関へのつながり等が分かるように、市のホームページ(子育て応援サイト)や子育てハンドブック、通所支援事業所の一覧等を含め、現在各関係機関で行っている取組を全体把握できるようなものとしていきたい。
- ・保護者がスマホ等でアクセスしやすいようにWEB上での運用としたい →情報の更新など管理の方法も検討していく必要があるのでは
- ・サービス担当者会議を通じて、教育、保健、保育、福祉等の連携構築をしていける ように検討していきたい

(5) 地域生活支援拠点テーマ

山本部会長(リーダー)より資料に基づき報告

- ・今年度より本格的に利用者の登録を進め、登録事業所も拡大していきたい
- ・市民向け地域生活支援拠点パンフレット(案)の内容を報告 →部会として了承
- ・地域生活支援拠点テーマ会議では、コーディネーターから活動報告等を受けながら、

課題解決や取組方針などを協議して、検証、評価、提案をしていきたい 地域生活支援拠点コーディネーターより報告

- ・今年度コーディネーター2名が伊勢市障がい者地域相談新センター内に配置されている。
- ・24 時間連絡体制の確保、対象者の把握、利用者や事業所の登録促進、広報周知、 ニーズ把握と課題解決、自立支援部会等との協働等の役割がある。
- 2 令和6年度年間スケジュールについて 事務局より資料に基づき説明
 - ・自立支援部会、各テーマ会議、各事業所ネットワーク会議、相談支援ネットワーク 会議などの今年度の予定について確認
 - ・今後、自立支援部会等で協議しながら、年間計画の詳細決定し進めていく。
- 3 令和6年度ビジネスパーク伊勢について
 - ・上記、人材確保養成テーマ会議の項目にて、協議済(参照)